

第2回中四国若手 CE 合宿」アンケート集計結果

A. 開催日時は適切でしたか？	Yes 35/43 No 8/43
その理由	大学側としては、学会や授業テストとも重ならない時期だった。企業側としては忙しくない時期であったことと、金、土曜の並びは出張に行きやすいということで全体的に好評であった。一方適切でない理由としては盆開けだったことや大学によっては院試に重なったことがあげられていた。
ご都合のよい時期	月末以外という意見の他には、7月～10月まで広く分かれた。
B. 工場見学は有益でしたか？	Yes 41/41 No 0/41
その理由	不参加以外は全員有益であるとしていた。化学工場ではなかった点を良かったとする意見が多かった。
改善すべき点	化学に関連する部分（高分子）や研究部門を見たかったという意見があった。また、学生のマナーの悪さ（服装や、移動・説明中や会議室以外での雑談など）が指摘されていた。
希望工場	食品、化学プラントに加えて鉄鋼や重工系の工場見学の希望があった。
C. 特別講演は有益でしたか？	Yes 39/43 No 4/43
その理由	自分の研究分野と違う発表が聞けたことが有益であったとする意見が多かった
改善すべき点	発表時間がスケジュールに合わないことをや時間設定の不適切さが挙げられていた。
希望する講演テーマ	環境（エネルギー）・材料（高分子）などが多かった
D. スポーツイベントは有益でしたか？	Yes 38/41 No 3/41
その理由	知らない人とも交流が深まったとして好評であった。
改善すべき点	時間が足りなかったという意見が多かった。
E. ポスター発表（教員・企業）は有益でしたか？	Yes 40/40 No 0/40
その理由	学生に企業をアピールできた。企業の様子が判ったとして好評。教員の発表はプレゼンの仕方が参考になった。
改善すべき点	企業が教員の発表を聞けなかったことや、より多くの企業に発表してほしいことが改善点としてあげられた。
F. ポスター発表（学生）は有益でしたか？	Yes 37/40 No 3/40
その理由	学生側からは外部の人に聞いてもらう発表が良い経験になったとして好評。
改善すべき点	時間が足りなくて全てを見ることができなかったという意見が多数あった。似た内容の発表が多かったという指摘があった。
G. 交流会は有益でしたか？	Yes 40/41 No 1/41
その理由	いろいろな人と話をできたという意見が多かったが、一方で特定のグループができて入る余地がなかったという指摘があった。
新しい出会いはありましたか？	Yes 41/43 No 2/43
改善すべき点	学生が大学毎に固まっていたので、もう少し交流することを考えた方が良いという意見が多かった。酒が足りなかったとの指摘があった。自己紹介の時間があった方が良いという意見があった。
H. 本合宿は全体として有意義でしたか？	Yes 43/43 No 0/43
特に有意義であるする企画があれば記載ください。	ポスター発表が最も多くついで工場見学、交流会、スポーツイベントが挙げられた。
I. 本合宿の運営はスムーズでしたか？	Yes 38/42 No 4/42
問題点があれば記載ください。	バスの待ち時間や昼食、講演時間等初日のスケジュールへの問題指摘が多かった。
J. 学生の方にお聞きます。他研究室、他大学の学生との交流はふかりましたか？また、学生以外との交流は深まりましたか？	Yes 13/15 No 2/15 （学生同士） Yes 12/15 No 3/15 （学生以外）
K. 特に勉強になったと思われることがあれば記載ください。	ポスター発表の話し方を学んだという意見と、特別講演

	を挙げる意見が多かった。
L. 本若手 CE の運営についてご意見があれば記載ください。	合宿を学生主体に移行することに関しては良い経験になるという意見がある一方で、強いリーダーシップが無いと会が続かないのではないかという意見があった。
M. 本若手 CE として企画したらよい事業があれば記載ください。	学生を含めたグループでのディスカッションや問題解決のアプローチ等、インターンシップも含めて行う。
N. 大学教員・企業の方にお聞きします。今後の勉強会で望まれるテーマ、お呼びしたい講演者などあれば記載ください。	エネルギー関連（省エネ、水素利用技術）、表面処理、樹脂関連等
O. 自由ご意見があれば記載ください。	より多く（広い分野）の大学、企業に参加してほしいという意見が多かった。

以上ご協力ありがとうございました。